

足利大学風力発電アカデミー

(第3回 Web 講座開催のご案内)

開催日時:2021年6月28日(月)9:00~17:00

主催

足利大学総合研究センター

後援

(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構

(一財)新エネルギー財団

(一社)日本風力発電協会

(一社)日本風力エネルギー学会

(一社)日本太陽エネルギー学会

第3回 足利大学風力発電アカデミー（開催案内）

<日時>：2021年6月28日（月）9:00～17:00

<参加費>：学生（無料）、教育関係者（1万円）、一般・企業（2万円）

<特設サイト>



<https://ashikagahuryoku.com>

※6月4日より申し込み開始予定です。特設サイト内、「参加お申し込み」よりお申込みください

<プログラム> 6月28日（月）9:00～17:00 第3回足利大学風力発電アカデミー（浮体）

9:00～10:15 基調講演「浮体式洋上風力発電の各種浮体の現状と将来動向」

講師：東京大学教授 鈴木英之先生

講演概要：浮体式洋上風車の支持浮体に作用する静水圧や波による力の特徴について紹介した上で、各種浮体形式がこの特徴をどのように利用しているか全般的な紹介を行う。さらに、最近の動向、実証研究を通じて明らかになった課題に対して必要な取り組みなどについて展望する。

鈴木英之先生略歴



1987年3月東京大学 大学院工学系研究科 船舶工学専攻博士課程を修了後、東京大学工学部専任講師、助教授を経て2003年4月より大学院工学系研究科教授、2008年4月に新領域創成科学研究科に異動になり、2017年4月から再度東京大学大学院工学系研究科教授を務める。

海洋システム工学を専門とし、海洋石油開発浮体構造物の研究、メガフロートの研究に携わり、最近では浮体式洋上風車の研究に取り組んでいる。

10:15～10:30 鈴木先生のご講演に関する Q&A

10:30～10:40 休憩

10:40～11:40 バージ（ダンピングプール）式浮体：IDEOL（山田睦氏、木村健太郎氏）

11:40～11:55 バージ（ダンピングプール）式浮体に関する Q&A

11:55～12:00 次回第4回足利大学風力発電アカデミー（O&M）の説明（佐藤義久）

12:00～13:00 昼休み

13:00～14:00 スパー式浮体：戸田建設（松信隆氏）

14:00～14:15 スパー式浮体に関する Q&A

14:15～14:25 休憩

14:25～15:25 セミサブ式浮体：JMU（吉本治樹氏）

15:25～15:40 セミサブ式浮体に関する Q&A

15:40～16:40 浮体に関するパネルディスカッション

（鈴木英之先生、IDEOL/山田氏、木村氏、戸田建設/松信氏、JMU/吉本氏、司会・進行/佐藤義久）

以上